

取組 [2] 女性研究者の研究力向上とリーダー育成

1 第13回広島大学女性研究者奨励賞

広島大学では、女性研究者の研究意欲の一層の増進を図ることを目的に、平成19年度より「女性研究者奨励賞」を設け、研究費を有していない優秀な若手研究者に対して研究費の助成を行っている。厳正な審査の結果4件に同賞を授与し、研究費を総額で260万円措置した。

■ 2020 (令和2) 年度 第13回広島大学女性研究者奨励賞 受賞者一覧

氏名	配属	職名	研究課題名
SIMANGAN, Dahlia	人間社会科学研究科	助教	Urban Peacebuilding in Marawi City in the Philippines: People, Places, and Practices
栞原 令	医系科学研究科	助教	間葉系幹細胞と多糖由来カプセルの相互作用
丸山 真理子	病院	歯科診療医	飛沫感染予防のための持続的利用可能な衛生マスク素材の開発
松股 美穂	医系科学研究科	助教	情動行動に対する、カレハ島の直接的間接的制御機構の解明

2 第4回広島大学女性研究者特定共同研究助成

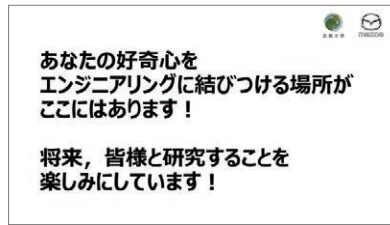
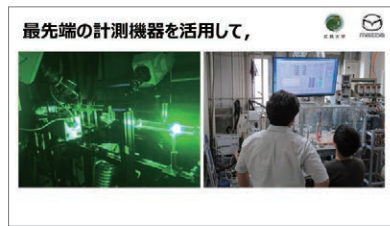
若手女性研究者のリーダーシップの涵養を目的として、マツダ株式会社、デルタ工業株式会社、国際開発センターとの共同研究を募集し、厳正な審査の結果5件を採択し、研究費を総額で250万円措置した。また、希望があった1名の研究者に広島大学から特定共同研究メンターを配置した。

■ 2020 (令和2) 年度 第4回広島大学女性研究者特定共同研究助成 採択者一覧

氏名	配属	職名	研究課題名
崔 善境	教育開発国際協力研究センター	研究員	インドネシアにおける男女間賃金格差の要因に関する労働・教育多層化モデル分析
緒形 ひとみ	人間社会科学研究科	准教授	連続3日間の車中泊が生理指標および起床後の心理指標に及ぼす影響
坂田 のぞみ	教育開発国際協力研究センター	研究員	ガーナの教育政策における学習者中心型教授法に関する政策-実践連携プロセスの構築
清家 美帆	先進理工系科学研究科	助教	道路トンネル火災時の高齢者の避難に関する研究
中野 由紀子	医系科学研究科	教授	無拘束生体情報検出システム搭載チェアを用いた心房細動早期検出システムの構築

3 マツダ株式会社 次世代自動車技術研究講座

- 日 時 / 2020 (令和2) 年8月17日 (月) ~ 8月23日 (日) Web公開は9月末まで
- 場 所 / 広島大学 オープンキャンパス
Webサイト
- 参加者 / 内燃機関研究室教員, 内燃機関研究室学生, 視聴者
- 内容 / 内燃機関研究室の紹介
広島大学内マツダ次世代自動車技術共同研究講座への女性研究者の参画を促進するため, その社会的価値や研究テーマを紹介するビデオを作成し, 広島大学オープンキャンパス (オンライン) で公開した。開催の1週間で1000件を超えるアクセスがあった。



4 英語論文執筆セミナー (Nature Academies)

- 日 時 / [医療系] 2020 (令和2) 年9月22日 (火) 9:00 ~ 11:00, 14:00 ~ 16:00・2020 (令和2) 年9月26日 (土) 9:00 ~ 11:00
[分野不問] 2020 (令和2) 年9月23日 (水) 9:00 ~ 11:00, 14:00 ~ 16:00・2020 (令和2) 年9月24日 (木) 9:00 ~ 11:00,
[自然科学系] 2020 (令和2) 年9月24日 (木) 14:00 ~ 16:00・2020 (令和2) 年9月25日 (金) 9:00 ~ 11:00, 14:00 ~ 16:00
- 場 所 / オンライン
- 講師 / Dr. Jeffrey Robens
- 参加者 / [医療系] 14名 (広島大学13名, デルタ工業株式会社1名)
[分野不問] 30名 (広島大学28名, デルタ工業株式会社1名, 国際開発センター1名)
[自然科学系] 28名 (広島大学28名)
- 内容 / 自然科学系, 医療系, 分野不問の3分野にわたり, Nature誌の編集経験者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップを開催。

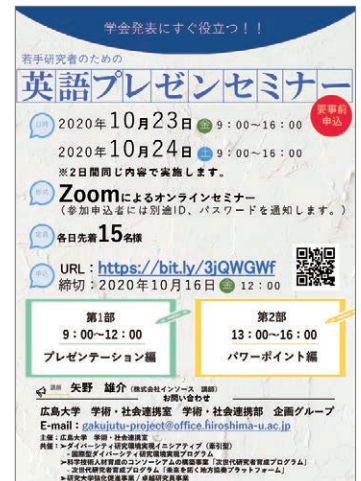
参加者の声 (抜粋)

- The webinar gave a clear explanation of the basic information for writing a paper. It helped me get my head in the right place. If there is a next time, I would like to know more developmental content.
- I have learned a lot from the webinars about what should I do before writing a manuscript, make a logical story, the strategy of submission, and after submission.
- I find it very helpful after participating in this writing webinar. I am very new to writing scientific journals like this in English and I am not a native English speaker. Jeff's explanations and the materials he shared greatly helped me.
- The webinar was really to understand and follow. I have learnt a lot from this and got more confidence for the future research.



5 英語プレゼンテーションセミナー

- 日 時 / 2020(令和2)年10月22日(木), 23日(金), 24日(土) 9:00 ~ 16:00
- 場 所 / オンライン
- 講 師 / 矢野 雄介氏
- 参 加 者 / 26名(広島大学10名, マツダ株式会社9名, デルタ工業株式会社2名, 国際開発センター 4名, メンバー機関1名)
- 内 容 / 自然科学系, 医療系, 分野不問の3分野にわたり, Nature誌の編集経験者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップを開催。民間企業において海外赴任経験もある講師を招聘し, 学会発表や交渉といった実用的な英語プレゼンテーションに関する知識・スキルに関する実践的なセミナーを開催。セミナー中は, 実際に専門分野に関するプレゼンを行うなど, 練習を通して参加者の交流が行われた。



参加者の声(抜粋)

- 英語に限らずプレゼンする機会は多くあるので, 日々の業務で発表する際に活かしていきたい。
- 英語でプレゼンテーションする機会はあまりないのだが, 今回の講義に参加してイメージが掴めた。
- このような研修を受講するのは初めてなので, 受講前は大変緊張していたが, 始めてみるとあっという間だった。個人的には継続して受講していきたい。

6 第7回広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」

女性の活躍の場を広げ, 社会全体の活力向上に貢献した個人および団体を顕彰することを目的に2013(平成25)年に広島大学で創設。メタセコイアはあらゆる場所で生息できる強い生命力と, 成長の早さが特徴の植物で「生きた化石」という別名を持つ。このメタセコイアの樹木のように, 女性が個性と能力を存分に発揮し, 世界で力強く活躍することを願い「メタセコイア賞」と名付けている。

- 2019(令和元)年度受賞者 / 国谷裕子(ニュースキャスター)
- 受 賞 理 由 / ニュースキャスターとして活躍されるだけでなく, SDGsの啓発活動に取り組まれており, 「授与の基準(4)自ら活力向上を先導した女性」を満たし, 同賞の受賞に至った。